

## 医療安全研修と活動

### 令和2年度医療安全研修

テーマ	研修名	開催月	対象者	参加者
第1回医療安全研修会	心理的安全性について (インターネット研修)	5~6月	全体	648名 (92%)
第2回医療安全研修会	患者・家族とのコミュニケーション (インターネット研修)	11~12月	全体	633名 (89%)
協力研修	身体抑制の基本と安全な実践方法	7月	看護師、医師 (新人)	29名
	医療クオリティ委員会活動報告会 (SMT活動報告)	2021年 3月	全体	50名
医療安全教育	新採用者オリエンテーション	4月	新採用者	38名
	看護管理者研修	10月	看護部	6名

### 医療安全活動

#### 1) 院内巡視

令和2年度の院内巡視は、継続して救急カートの点検ラウンドを行いました。

救急カート上に物品や職員の私物がいくつか置かれていたので、急変時の対応がスムーズに実施できるよう統一した配置を再周知、実践状況の確認をしました。

#### アナフィラキシー発症時の対応

血圧低下、軽い喘鳴  
腹痛、嘔吐

#### METコール

医師の指示で

アドレナリンの筋注 【静注禁止】  
(大腿部中央の前外側)

成人

0.1%アドレナリン  
(1mg/1mL) 0.3mL

#### 救急カートの上を写真のように統一して下さい！！



アナフィラキシー発症時対応  
パウチの上には何も乗せない。

#### ★救急カート点検と整備★

- 救急カートは点検表を用いて各部署1・2枚目は1日1回、3・4枚目とカート前は1週間に1回(休曜日)と使用後にチェックし、いつでも使用可能な状態を整えておく。
- カート上側の時計は、週間に1回(休曜日)に電子カルテか電子時計で時刻を合わせる。  
救急カートを使用するようになり発症時の記録は、この時計の時刻で記録する。
- どこでも誰でも適切に救急処置に処置できることを目的として、救急カートの点検は全職員が担当するように業務分担する。
- 新人職員が点検を担当する場合は、4月から6月間はリーダーあるいはプリセプター担当者等が事後確認すること。
- 点検の実施状況を確認するために、**部署管理者は週間に1回点検表のチェックと点検者名を確認し、確認日を記載して感印を付す。**

・スタッフによる救急カート点検は実施出来ていました 😊  
・部署管理者の1週間毎のチェックができていませんでした ❌ 为什么呢？

2) 医療安全ニュース

毎月1回「ANZEN」と題した医療安全に関するニュースを電子カルテの掲示板に提示しています。内容は、職員の皆さんにお知らせしたい事例などの紹介や、令和2年度は特にインシデントレポート報告の中から「Good Job!」事例を掲載しました。

**AN-ZEN 医療安全**  
2020年10月 No.1

**同意書の記載・不備が時々あります。書類を受け取ったら**

↓

**患者氏名 記載内容**

**☑漏れ有無**

**説明日、実施予定期間等しっかり確認!!**

**『Good Job!』** 😊

**気づいてくれてありがとう**

＜看護師さんありがとう＞

- おたふくかぜワクチン使用期限切れ
- 薬剤の数量間違い
- 原注済み抗がん剤を間違えて抽出し 患者には正しい薬剤が投与されている

＜STさんありがとう＞

- 食事内容と薬が調剤されている

＜患者さんありがとう＞

- 牛乳袋だけが配膳されている。
- 「牛乳と卵アレルギーで禁止してもらっている」カルテ上記載なし。カルテをさかのぼると同診票にアレルギーが記載されていた。

**思い込み事例増加中!**

思い込みを否定する情報は無視される  
思い込んでいる自分は視野狭窄  
だから・・・エラーに気が付かない

**立ち止まって手順通りの確認を!!**

3) 医療安全情報

日本医療機能評価機構より毎月1回、医療安全情報が届きます。こちらでも電子カルテの掲示板に掲示しますが、その際には当院での類似事例や対策も一緒に掲示するようにしています。

4) SMT (Safety Management Team) 活動

令和2年度は、毎月1回開催される医療安全管理委員会で「Team STEPPS 推進チーム」による「Team STEPPS 5分間レクチャー」を1年間12回行いました。また、年度末には医療クオリティー委員会の活動報告会で、SMT各チームの活動報告を行ないました。各チームとも臨床におけるエラーを減らす活動を継続していきます。

**TeamSTEPPS 通信**

2021/1 **Team Strategies and Tools to Enhance Performance and Patient Safety**  
(医療の質と患者安全を高めるためにチームで取り組む戦略と方法)

ノンテクニカルスキル向上の為に推進チームは2020年度も活動を継続しています。昨年「2回チャレンジルール」が**院内ルール**になりました。  
**皆さん、実際に活用できているでしょうか？**  
もし、活用できない状況があるのなら、その原因は・・・  
もしかしたら**心理的安全性が担保されていない**のかもしれない!!!

**チームステップス推進チームでは心理的安全性を広め、職場の「空気」改革に力を入れていきます!**

※あなたのチームは言いやすい・言える環境ですか?  
※人の話を遮り、最後まで聞かないことはありませんか?  
※忙しくて無愛想な話し方になっていませんか?  
※コミュニケーションはしっかりとれていますか?

**ただいま心理的安全性アンケート実施中です。**  
**1/19現在、43名の方からご意見をいただいています!**

人によっては挨拶を全うしない挨拶はしたほうがいいと思う

一度言われたら次からは情(ぐ)えな(い)マチャレフ(など)でせ(な)い

1/31まで 絶賛受付中

あなたも言いたいと言ってみませんか?